

NEWSLETTER

No111119

先週号に引き続き VC(="Value-Chain")について述べます。

VCをいかに活用するが現在のナンバーオペレーションにおいて成功への扉を開くカギを握っていると言えます。

VCのテーブル(表)を何となくスルーしていた方もいると思いますが、VCは収益を生み出す、いわば、「第2ファクトリー」(ファクトリー="factory";「工場」)です。(「第1ファクトリー」はマトリックスです。)

第1、第2のそれぞれのファクトリーはコンベヤー(工場などで材料や貨物を連続的に運搬する機会装置)でつながっています。

昨年まで「第1ファクトリー」の仕組み(数学的原理)の理解とその活用に力を入れていました。今年に入って「第2ファクトリー」の仕組みの理解とその活用に力を入れていきます。

第2ファクトリーは第1ファクトリーがなければ存在できません。それを頭の隅においた上で、VCのテーブルを見ます。

マトリックスの数値構造をVCと関連付ける。

数値[11]はエクスパイアが約10日後に迫っているので、[12]のVCを例として取り上げ解説を加えます。下のテーブル(表をご覧ください)。

| | [12] | |
|------|-----------|------|
| C | S | P |
| 6.00 | <u>10</u> | 0.08 |
| 5.00 | <u>11</u> | 0.03 |
| 4.10 | <u>12</u> | 0.10 |
| 3.30 | <u>13</u> | 0.30 |
| 2.65 | <u>14</u> | 0.65 |
| 2.15 | <u>15</u> | 1.15 |
| 1.75 | <u>16</u> | 1.75 |
| 1.45 | <u>17</u> | 2.45 |
| 1.20 | <u>18</u> | 3.20 |
| 1.05 | <u>19</u> | 4.00 |
| 0.85 | <u>20</u> | 4.90 |
| 0.75 | <u>21</u> | 5.80 |
| 0.65 | <u>22</u> | 6.70 |
| 0.55 | <u>23</u> | 7.60 |
| 0.50 | <u>24</u> | 8.50 |
| 0.45 | <u>25</u> | 9.40 |

ナンバーオペレーションは売上のマトリックスではありません。両方のファクトリーの相互作用によって作られる「マニュファクチャード・グッドス」(manufactured goods) = 「製造物」としての「価値」を拾う一連の枝分り(行程)がナンバーオペレーションです。拾い上げた価値が「マツ」です。